

# 樹脂にQRコード刻印

製品にQRコードを射出成形時に刻印できる金型部品。レーザーマーカで印字するのが一般的だが、金型の交換を取り換えるだけで、簡単に量産品にマーキングができる。一部の加工するだけのため、導入コストが安い。シーリングする手間も無くなるので、ランニングコスト削減にもなる。シールのように剥がれることがなく、半永久的な使用可能で、取り換えも金型の分割面であるPL面から簡単に行うことができる。

2次元コード刻印することのメリットは多い。刻印しQRコードをバーコードリーダーで読み込むことで、検査工程のポカヨケ対策のほか、在庫管理にも活用可能。また、メンテナンス方法や部品納入サイトへの誘導など、効率的に情報提供ができる。

浦谷商事

「QRコード金型部品」



# ワイヤ軌道輪でコンパクトに

Franke社（ドイツ）のワイヤレスベアリングは、特殊なワイヤ軌道輪を採用し、従来の薄型ベアリングと比べてコンパクト、軽量化することができる。ワイヤ軌道輪や保持器、ボールなどの構成部品は形状と材質を選べることができる。回転基部の形状や構造に最も適した組み合わせをすることで、製品設計の自由度を大幅に高めることができる。

開発思想はドイツの国際的なデザイン賞「German Design Award 2024」でエクセレントプロダクトデザイン賞を、卓越した設計とFranke社の技術力の高さが評価された。

ベアリング単体、ギヤを組み込んだベアリングアセンブリ、ダイレクトドライブ搭載の回転テーブルシステムで販売。ロボットやインデックステーブル、医療機器など多様な分野で使われている。

エバオン

「ワイヤレスベアリング」



# 先端交換式でコスト低減に貢献

最初の先端交換式センター（特許取得）で、万能型を特許発。従来の一体型センターはワークに応じて本体を用意する必要があるが、同製品は本体1台に先端工具（センター）を交換するだけで、多種多様なワークに対応でき、高速・低速まで幅広い加工領域もカバー。保管場所や予備管理も容易。急な先端部分破損にも即時対応が可能で、コスト低減に貢献できる。

先端の取替は専用の先端抜き治具を使用し、簡単に脱着・装着が可能。その後のセッティングも加工圧力でワークを回転させて押し、自動的に装着するため段取り時間の短縮を実現。機構内部にはラビリンスシール（非接触式）による防水・防塵システムを採用。

ラインアップはモールステーパ No.3・4・5を標準に、特殊品に対応。

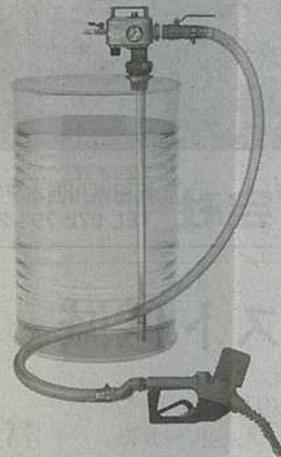
カブト工業

「カブトファイナライズセンター」



# 乾電池式オートストップ

中粘度オイルに対応した自動停止機能ノズル付きのエアラムポンプ。乾電池式オートストップ機能を採用したことで、ポンプとの接続だけでノズル単体でも自動停止がこれまで実現できなかったような環境にも対応する。



また、独自のセンサー技術（特許申請中）で液体が満タンになると自動でストップし、液体こぼれを防ぐなど経費削減改善に貢献。赤と緑の表示で電池切れも一目で確認できるため管理も容易。握れば排出せよ止まる仕様で取り扱いも簡単。オイル粘度は1500cPまで対応でき、継手に45度スイッチを採用しスムーズな動きに対応。市販品に比べ軽量設計。用途は軽油・軽油・オイルの給油機、ホームタンクのある家庭での灯油の小分けなど。

# 軽い鋼板ガッチリ掴

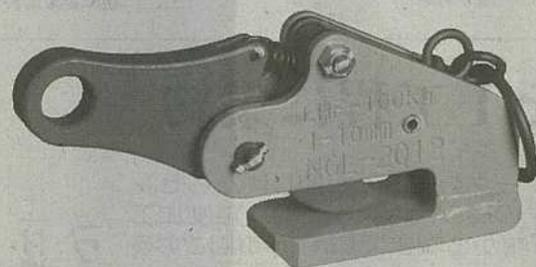
「LHF型」は、軽量部材クランプ「Lightシリーズ」の水平つり用。1台あたり10kg～100kgまでの部材を吊り、水平に固定することができる。

薄い受板形状で、鋼板（有効板厚1～10mm）に差し込み、本体は溶接構造の高抗張力鋼でクラックに強い。

カムは高周波焼入れを施した特殊合金製、鋼板への傷を防止したローレット仕様の歯先を採用した。

確実に効くラッチ式ロック装置により、枕木などで隙間を埋め鋼板にセットする際もクランプを押さえる手間なく、簡単に上げ下げができる。

これまで軽量部材水平つり用クランプは特注対応していましたが、



しかし近年の製造物の小型化などを背景に、現場での作業が増え、軽量化が求められる。この「Lightシリーズ」に追加された。

# 電源なくても溶接可能

バッテリー内蔵の充電式TIG溶接機。電源がなくても現場で溶接作業に最適。小型軽量で持ち運びに便利な「ISK-Li180TIG」と、長時間の溶接を可能とする「ISK-Li200TIG」2機種をラインアップする。

高周波高電圧スタートを搭載し、安定した高品質な溶接性能とした。また、バッテリーを常に監視する安全回路や温度監視機能、待機オフ機能を搭載し、バッテリーの過充電を防止する。その他、メモリー機能や短絡保護機能などの安全機能も搭載した。

電源確保に要する段取り時間が短縮できる他、排気ガスを吸い取り、作業環境を快適にする。また、現場を選ばずどこでも使用できる。火花が飛び散らないため、現場での養生も簡単。現在の養生作業負担も軽減する。

